



ここぴあ

(市民産業交流促進施設)

11月5日(土)オープン!

市民産業交流促進施設の愛称ロゴデザインが決まりました。「ここぴあ」の「ぴあ(peer)」には、「仲間」という意味があり、仲間が集まることのエネルギーの方向を示す矢印をモチーフにしています。ここに集まるエネルギーは輝き、やさしく地域を照らす太陽のようになって欲しいという思いが込められています。

☎産業立地企画室(共同福祉施設)

☎71・2353 ☎72・4820

湖南省発信スマイルプロジェクト企画 「ここぴあ」オープン記念イベント

■日時 10月30日(日) 午前10時～午後4時

■場所 イオンタウン湖南イベント広場

■内容

- ・佐助プロジェクトが開発中の新商品試食会
- ・お餅つき大会(午前10時～、午後2時～)
- ・湖國十二坊太鼓の演奏 など

☎湖南省発信スマイルプロジェクト

☎090・6236・5970

農業に関心のある人、農業に携わっていない人もぜひお越しください!

第3回

湖南省市民農業塾

世界的な種苗メーカーのタキイ種苗(株)の研究農場で、農場見学や最先端の野菜づくりについて学びます。

■日時 10月27日(木)

午後1時30分～3時30分

■場所 タキイ種苗(株)研究農場(針1360)

■定員 40人(先着順)

■内容 ・研究農場内の野菜生産現場の見学

・野菜づくりについて学ぶ講義

・こだわり野菜の試食会

■申込方法 10月21日(金)までに☎へ。

☎産業立地企画室(共同福祉施設)

☎71・2353 ☎72・4820

講座では、ハンバーグやちくわ、ソーセージ、プリンなどの加工食品の写真を見て、その原料である動物の命をいただいていることを知り、食べ物を残してはもったいないことを学びます。また、まだ食べられるのに捨てられた食べ物に着目し、食玩(おもちゃ付き菓子)や大袋で食べきれなかったポテトチップス、冷蔵庫の片隅に忘れられたプリンなどから、「もったいないこと」「食べ物を無駄にしない工夫」について、歌やダンスを交え楽しく学びました。ほかに、賞味期限ぎりぎりの商品などがお店で廃棄される理由を考えました。

平成24年に消費者教育推進法が整い、幼児期から高齢期まで各段階に応じた消費者教育を提供することになりました。市では4年前から学童保育所や障がい者施設で消費者講座を開催しています。今月は「食」について学習した学童保育所での講座を紹介し

消費者
悩みの相談室

食育「命をいただく」
「もったいない」

食品廃棄について、店・消費者の事情を考えたり、暮らしに困っている人たちへ食糧支援するフードバンクについての学習を通して「命をいただく」「もったいない」を学びました。

消費者講座

工場見学参加者募集

カルビー(株)湖南工場で生産工程を見学し、原材料や環境対策について説明を受けたあと、自分仕様のポテトチップスを作って試食します。お土産もあります。

■日時 11月10日(木)

午後1時30分(市役所東庁舎集合)～4時

■定員 28人

■申込方法

電話で☎へ。



☎消費生活センター(東庁舎)

☎71・2360

☎72・3788